

1分で分かる

エスディージーズ

# SDGs



まいるシティ  
SDGs未来都市 かがかへ

問い合わせ／政策課（内線2120）

このコーナーでは、貧困、気候変動など世界共通の問題解決へ向けたSDGsの17の目標を、具体的な行動とともに紹介しています。今月号は、目標5を紹介します。

あなたに身近なSDGs

## 株式会社ホソダ

（かがかへSDGsパートナーズ会員）

（株）ホソダ（春日部市八丁目）は、創業以来60年以上、地元春日部に根ざした農業機械の販売・整備を行う企業です。

当社では、性別・年齢などに関係なく全ての社員が仕事と生活を両立できるよう、全員参加でより働きやすい環境と企業の発展の両立を追い求めています。

例えば、子どもの急病などで早退する場合でも別の社員がその業務を補うことができるよう、日頃から業務の標準化や単純化、情報の共有化を図っており、働きやすさだけでなく業務の円滑な運営や社員間のつながりも促進しています。

こうした取り組みにより、県が行う「多様な働き方実践企業認定制度」において最高評価のプラチナ認定を受けるなど、社外からも評価をいただいています。今後もジェンダーに捉われない職場づくりに取り組み、常に変化する企業環境に合わせた企業づくりも行っていきたいと考えています。



▲（株）ホソダ WEB



5 ジェンダー平等を実現しよう



### 私たちにできるアクション

- ▶ “男らしさ” “女らしさ” よりも “自分らしさ” を大切にしよう
- ▶ 仕事も家事も子育ても平等に分担しよう

## 目標5 ジェンダー平等を実現しよう

### ジェンダーの平等を達成し、全ての女性および少女の能力強化を行う

#### ●世界の現状

世界の18カ国では、妻が家庭外で働くことを夫が合法的に禁止できます。また、49カ国には女性を家庭内暴力から守る法律が存在しません。このため、女性と女兒が教育・医療・仕事へ普通にアクセスできるようにしなければなりません。また、女性の政界進出は少しずつ進んでいますが、世界の女性国会議員の割合は約26パーセントにとどまっています。日本では、女性の衆議院議員は約10パーセントであり、国が定めた目標（2020年に30パーセント）に届かず政府が政党に働きかける努力目標とされました。ジェンダー問題は、日本が最も遅れている分野の一つです。

#### ●春日部市の現状

市役所全体の職員数の女性比率は約35パーセントです（市立医療センター職員を除く）。しかし、管理職以上では、毎年少しずつ増加しているものの、女性比率は7.8パーセントにとどまっています。市は男女共同参画を掲げており、今後も、仕事と子育ての両立支援などの環境整備や男女双方の意識改革をとおして、各分野で女性が活躍できる職場環境や社会の実現に取り組んでいきます。